



平成18年2月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年7月14日

上場会社名 株式会社歌舞伎座

(コード番号: 9661 東証第2部)

(URL <http://www.kabuki-za.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 大谷 信義

問合せ先責任者 取締役経理部長 池田 喜実

TEL: (03)3541-5572

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

税金費用の計上の他、一部についても簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 (詳細は添付資料5ページに記載しております。)

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年2月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年3月1日～平成17年5月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年2月期 第1四半期	880	18.7	205	33.9	218	42.2	82	-
17年2月期 第1四半期	742	-	153	-	153	-	87	-
(参考) 17年2月期	2,877		527		521		255	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年2月期 第1四半期	7.40	-
17年2月期 第1四半期	7.90	-
(参考) 17年2月期	21.15	-

(注)1 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

(注)2 四半期連結決算の開示は、前第1四半期より実施しておりますので、17年2月期第1四半期の増減率については記載しておりません。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期のがわが国経済は、原油価格の高騰等の先行き不安定要因はあるものの、企業収益の改善による設備投資の増加や雇用情勢の改善等により回復基調で推移しました。このような状況のなか、松竹株式会社のもとで、「十八代目中村勘三郎襲名披露興行」の3月・4月・5月の3ヶ月興行が大成功を収め、食堂・飲食事業、売店事業の売上高等は当初計画に対して順調に推移いたしました。以上の結果、当第1四半期の売上高は880百万円、経常利益は218百万円、四半期純利益は平成17年4月26日決算発表時にお知らせしましたとおり過年度役員退職慰労引当金繰入額279百万円を特別損失に計上したことに伴い82百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年2月期 第1四半期	8,816	5,149	58.4	466.05
17年2月期 第1四半期	8,590	5,011	58.3	453.29
(参考) 17年2月期	8,936	5,459	61.1	492.09

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年2月期 第1四半期	232	2	89	936
17年2月期 第1四半期	103	7	99	862
(参考) 17年2月期	197	54	214	795

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末における総資産は8,816百万円で、前会計年度末に比べ120百万円減少しました。これは負債総額で190百万円増加し、純資産額で310百万円減少したことによるものであります。またこの結果、株主資本比率は58.4%となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローは、営業活動により232百万円増加し、投資活動により2百万円減少し、財務活動により89百万円減少しました。その結果現金及び現金同等物は、前会計年度末に比べ141百万円増加し、当第1四半期末には936百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、232百万円の収入となりました。これは主に減価償却費34百万円と役員退職慰労引当金の増加284百万円及び仕入債務の増加52百万円等から税金等調整前四半期純損失62百万円と法人税等の支払額95百万円等を控除したものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、89百万円の支出となりました。これは主に長期借入金の返済による支出26百万円と、配当金の支払額56百万円によるものであります。

【参 考】

平成18年2月期の連結業績予想（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	1,505	285	44
通 期	2,862	478	92

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 8円 33銭

平成17年4月26日の平成17年2月期決算発表時の予想を変更しておりません。

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨)

期 別 科 目	前 第 1 四 半 期		当 第 1 四 半 期		前 連 結 会 計 年 度	
	(平成 16 年 5 月 31 日現在)		(平成 17 年 5 月 31 日現在)		(平成 17 年 2 月 28 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%		%
流 動 資 産	986,881	11.5	1,060,450	12.0	906,925	10.1
現 金 及 び 預 金	762,494		836,105		794,940	
売 掛 金	71,985		66,666		64,953	
た な 卸 資 産	15,127		21,748		14,937	
繰 延 税 金 資 産	19,449		19,475		19,475	
そ の 他	117,990		116,617		12,755	
貸 倒 引 当 金	166		164		137	
固 定 資 産	7,603,205	88.5	7,755,593	88.0	8,028,993	89.9
有 形 固 定 資 産	4,358,260	50.7	4,255,516	48.3	4,285,003	48.0
建 物 及 び 構 築 物	1,607,628		1,534,526		1,555,716	
機 械 装 置 及 び 車 両	133,732		109,371		116,762	
器 具 及 び 備 品	71,868		66,586		67,493	
土 地	2,545,031		2,545,031		2,545,031	
無 形 固 定 資 産	97,274	1.1	96,759	1.1	96,820	1.1
借 地 権	93,771		93,771		93,771	
商 標 権	398		344		358	
ソ フ ト ウ ェ ア	870		680		728	
電 話 加 入 権	2,233		1,962		1,962	
投 資 そ の 他 の 資 産	3,147,670	36.7	3,403,318	38.6	3,647,169	40.8
投 資 有 価 証 券	3,118,774		3,384,013		3,627,743	
長 期 前 払 費 用	4,082		2,896		3,026	
そ の 他	24,813		16,407		16,400	
資 産 合 計	8,590,087	100.0	8,816,044	100.0	8,935,919	100.0

(単位：千円未満切捨)

期 別 科 目	前第1四半期 (平成16年5月31日現在)		当第1四半期 (平成17年5月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%		%
流 動 負 債	1,303,343	15.2	1,193,237	13.5	1,162,615	13.0
買 掛 金	150,095		157,815		105,447	
短 期 借 入 金	770,000		720,000		720,000	
一年以内返済予定長期借入金	121,380		106,020		105,840	
未 払 金	61,432		51,981		35,622	
未 払 法 人 税 等	65,220		20,188		95,507	
前 受 金	29,116		29,220		28,412	
賞 与 引 当 金	44,588		43,949		22,645	
そ の 他	61,511		64,062		49,141	
固 定 負 債	2,275,836	26.5	2,473,929	28.1	2,314,666	25.9
長 期 借 入 金	496,020		440,000		466,640	
繰 延 税 金 負 債	647,849		748,624		847,854	
退 職 給 付 引 当 金	189,446		200,652		197,662	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-		283,918		-	
預 り 保 証 金	942,520		800,732		802,509	
負 債 合 計	3,579,180	41.7	3,667,167	41.6	3,477,282	38.9
(少 数 株 主 持 分)	-	-	-	-	-	-
(資 本 の 部)						
資 本 金	568,500	6.6	568,500	6.4	568,500	6.4
資 本 剰 余 金	705,358	8.2	705,358	8.0	705,358	7.9
利 益 剰 余 金	3,838,389	44.7	3,847,797	43.7	4,006,074	44.8
その他有価証券評価差額金	31,012	0.3	188,284	2.1	332,783	3.7
自 己 株 式	132,353	1.5	161,062	1.8	154,079	1.7
資 本 合 計	5,010,906	58.3	5,148,876	58.4	5,458,636	61.1
負 債 ・ 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	8,590,087	100.0	8,816,044	100.0	8,935,919	100.0

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	前第1四半期 (自平成16年3月1日 至平成16年5月31日)		当第1四半期 (自平成17年3月1日 至平成17年5月31日)		前連結会計年度 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	741,612	100.0	880,410	100.0	2,877,289	100.0
売 上 原 価	488,338	65.8	562,030	63.8	1,925,535	66.9
売 上 総 利 益	253,274	34.2	318,379	36.2	951,753	33.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	100,351	13.5	113,547	12.9	424,272	14.7
営 業 利 益	152,922	20.7	204,831	23.3	527,480	18.4
営 業 外 収 益						
受 取 利 息	17		15		75	
受 取 配 当 金	2,977		17,724		3,586	
そ の 他 の 営 業 外 収 益	3,537		1,373		14,732	
計	6,532	0.9	19,114	2.1	18,395	0.6
営 業 外 費 用						
支 払 利 息	5,681		5,111		21,467	
そ の 他 の 営 業 外 費 用	654		1,145		3,229	
計	6,336	0.9	6,256	0.7	24,696	0.9
経 常 利 益	153,119	20.7	217,689	24.7	521,179	18.1
特 別 損 失						
役 員 退 職 慰 労 金	-		-		71,490	
過年度役員退職慰労引当金繰入額	-		279,230		-	
計	-	-	279,230	31.7	71,490	2.5
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失()	153,119	20.7	61,541	7.0	449,689	15.6
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	65,779	8.9	20,188	2.3	201,919	7.0
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-	-	7,253	0.2
四 半 期 (当 期) 純 利 益 又は四半期純損失()	87,339	11.8	81,730	9.3	255,023	8.8

会計処理の方法の変更

当社では、役員退職慰労金につきましては、従来支給時の費用として処理しておりましたが、役員退職慰労金規程の整備を行ったことを契機に、役員退職慰労金を役員の在任期間にわたり費用配分することで期間損益の適正化及び財務体質の健全化を図るため、規程に基づく第1四半期末要支給額を引当金計上することといたしました。この変更に伴い、当第1四半期連結会計期間負担額 4,688 千円を「販売費及び一般管理費」に計上し、過年度負担額 279,230 千円については、「特別損失」に計上しております。この結果、従来の方法に比べ、営業利益及び経常利益はそれぞれ 4,688 千円減少しており、税金等調整前四半期純損失に対する影響額は 283,918 千円であります。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	期 別	前第1四半期 (自平成16年3月1日 至平成16年5月31日)	当第1四半期 (自平成17年3月1日 至平成17年5月31日)	前連結会計年度 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)
		金 額	金 額	金 額
(資 本 剰 余 金 の 部)				
資本剰余金期首残高		705,358	705,358	705,358
資本剰余金四半期末(期末)残高		705,358	705,358	705,358
(利 益 剰 余 金 の 部)				
利益剰余金期首残高		3,825,984	4,006,074	3,825,984
利益剰余金増加高		87,339	-	255,023
四半期(当期)純利益		87,339	-	255,023
利益剰余金減少高		74,934	158,277	74,934
配当金		55,284	55,246	55,284
役員賞与		19,650	21,300	19,650
四半期純損失		-	81,730	-
利益剰余金四半期末(期末)残高		3,838,389	3,847,797	4,006,074

4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	期 別	前第1四半期 (自平成16年3月1日 至平成16年5月31日)	当第1四半期 (自平成17年3月1日 至平成17年5月31日)	前連結会計年度 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失()		153,119	61,541	449,689
減価償却費		37,820	33,992	156,915
貸倒引当金の増減額		1	27	30
賞与引当金の増減額		21,323	21,304	620
退職給付引当金の増加額		3,197	2,990	11,413
役員退職慰労引当金の増加額		-	283,918	-
受取利息及び受取配当金		2,994	17,740	3,662
支払利息		5,681	5,111	21,467
有形固定資産除却損		82	118	724
有形固定資産解体撤去費		143	541	1,448
売上債権の増加額		8,406	1,713	1,374
たな卸資産の増加額		2,862	6,810	2,673
仕入債務の増減額		39,017	52,368	5,629
預り保証金の減少額		21,106	1,777	161,117
未払消費税等の増加額		1,221	37	3,846
役員賞与の支払額		19,650	21,300	19,650
その他		7,585	25,826	20,877
小 計		214,171	315,355	429,869
利息及び配当金の受取額		2,994	17,740	3,662
利息の支払額		6,095	5,296	22,218
法人税等の支払額		107,961	95,447	213,814
営業活動によるキャッシュ・フロー		103,109	232,352	197,498
投資活動によるキャッシュ・フロー				
貸付の回収による収入		45	-	170
有形固定資産の取得による支出		8,386	2,047	63,792
有形固定資産の解体撤去による支出		148	127	1,448
長期積立保険による収入		1,396	-	10,957
その他		-	-	306
投資活動によるキャッシュ・フロー		7,092	2,174	53,807
財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入金の返済による支出		33,930	26,460	128,850
自己株式の取得による支出		9,476	6,983	31,201
配当金の支払額		55,383	55,630	54,163
その他		87	62	283
財務活動によるキャッシュ・フロー		98,703	89,011	213,932
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-	-
現金及び現金同等物の増減額		2,686	141,165	70,241
現金及び現金同等物の期首残高		865,181	794,940	865,181
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		862,494	936,105	794,940

5. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期（平成16年3月1日～平成16年5月31日）

（単位：千円未満切捨）

	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	267,215	256,760	217,636	741,612	-	741,612
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	47,424	175	6	47,606	(47,606)	-
計	314,640	256,936	217,643	789,219	(47,606)	741,612
営業費用	120,448	229,996	191,213	541,658	47,030	588,689
営業利益	194,191	26,939	26,429	247,560	(94,637)	152,922

当第1四半期（平成17年3月1日～平成17年5月31日）

（単位：千円未満切捨）

	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	257,806	311,798	310,805	880,410	-	880,410
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	56,471	406	142	57,020	(57,020)	-
計	314,278	312,204	310,947	937,430	(57,020)	880,410
営業費用	114,388	259,379	263,419	637,187	38,390	675,578
営業利益	199,889	52,825	47,528	300,243	(95,411)	204,831

〔参考〕

前連結会計年度（平成16年3月1日～平成17年2月28日）

（単位：千円未満切捨）

	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,041,604	1,003,718	831,966	2,877,289	-	2,877,289
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	180,647	981	127	181,756	(181,756)	-
計	1,222,252	1,004,699	832,093	3,059,045	(181,756)	2,877,289
営業費用	499,012	926,494	741,398	2,166,905	182,903	2,349,808
営業利益	723,240	78,204	90,695	892,140	(364,659)	527,480

〔注〕1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 前第1四半期、当第1四半期及び前連結会計年度における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はそれぞれ94,960千円、95,840千円、366,249千円であり、その主なものは、親会社の総務部及び経理部等の管理部門に係る費用であります。

〔所在地別セグメント情報〕

該当事項はありません。

（本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社はありません。）

〔海外売上高〕

該当事項はありません。